



令和6年度 杉戸町立杉戸中学校 グランドデザイン



杉戸町教育行政重点施策

夢を抱き 未来を生き抜く 杉の子教育

- 1 確かな学力と自立する力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 質の高い学校教育の推進と教育環境の整備・充実
- 4 家庭・地域と一体となった教育の推進
- 5 生涯を通じた学びの充実とスポーツの振興

杉戸町教育委員会 5つの共通実践

- 1 学級づくり、教室づくり
- 2 基礎力・学習スキルの育成
- 3 授業改革（主体的・対話的で深い学びの視点）
- 4 家庭学習の推進
- 5 非認知能力の育成

学校教育目標

「自主自立」

- 自ら求め真剣に学ぶ生徒
- 自他の人格を尊重する生徒
- 健康・体力の増進に努める生徒

めざす学校像

生徒一人一人が「よさ」や「可能性」を伸ばし、
「自己実現」を果たす学校

めざす教師像

「教育は人なり」～最大の教育環境は教員である～

- (1) 授業改革に取り組む教師～専門性～
- (2) 生徒のよさや可能性を伸ばす教師～専門性～
- (3) 教育への情熱と使命感をもつ、健康で心豊かな教師～人間性～
- (4) 生徒・保護者の心に寄り添える教師～人間性～
- (5) 公平・公正・中立である教師～客観性～

学校経営の基本理念

「愛情と尊敬と信頼に満ちた学校」

- (1) 生徒が主役の魅力ある学校
- (2) チーム杉戸中として、互いに認め合い高め合う学校
- (3) 学校・家庭・地域の連携による開かれた学校



学校経営方針

杉戸中学校 5つの伝統
「Well-being」

○明るい挨拶 ○真剣な授業 ○燃える行事 ○活発な部活 ○奉仕の精神

多様な価値観を認め、結集し「生徒・先生・保護者・地域の誰もが幸せな学校」



当たり前のことをやり抜く生徒

教育活動の重点事項

- 1 授業改革による確かな学力の育成
 - 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の実践
 - 情報端末等の必要なツールを必要な場面で選択し、課題解決に挑戦する授業
- 2 誰一人取り残さない支援と居場所づくり
 - 生徒の心の変化の把握と欠席時の早期対応
 - 「ほっとルーム」を有効活用するための全教職員による協働
- 3 体力向上と健康の保持増進、安全指導の推進
 - 楽しさの中に体力・技能の向上が実感できる体育的活動の充実
 - 交通ルールやマナーを意識し、日常生活で判断・行動できる力の育成
- 4 ICTの効果的な活用の推進
 - 情報端末を文房具と同様に活用する日々の授業実践
 - 授業や家庭学習で情報端末の有効活用を考える校内研修

「授業の約束10か条」

- ①休み時間中に教科書やノートを机に出しておこう。
- ②時間着席を守ろう。
- ③授業の始めと終わりで、大きな声であいさつしよう。
- ④正しい服装、正しい姿勢で学習に取り組もう。
- ⑤目標を持って授業に臨もう。
- ⑥積極的に授業に取り組み、かわらないことは質問しよう
- ⑦手を挙げて、指名されてから発言しよう。
- ⑧先生の話や友だちの発言をじっくり聞こう。
- ⑨授業の内容をノートにわかりやすく整理しよう。
- ⑩宿題や提出物は、必ず提出しよう。



「生活の約束10か条」

- ①元気なあいさつ 杉中スマイル
- ②時計を見て 自ら動こう 2分前
- ③わきまえよう「親しき仲にも礼儀あり」
- ④整えよう「身だしなみは心の鏡」
- ⑤どんな物にも 感謝の気持ち
- ⑥守っていこう 交通マナーと自分の命
- ⑦学校も 自分の心も きれいに清掃
- ⑧忘れず行動 けじめと責任
- ⑨続けよう「早寝 早起き 朝ごはん」
- ⑩思いやり 仲間と協力 気遣う心

平成25年度生徒会制定

